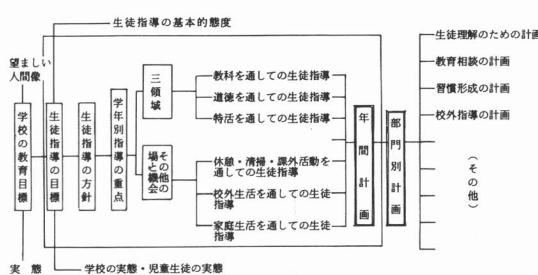


努力事項	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 決まりを守り、正しい生活ができるようにする。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 礼儀作法を正しくするようにする。 ④ 健全で安全な生活ができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> △ 諸行事、係り活動に積極的に参加するようとする。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 仕事は責任をもって最後までやりぬくことができるようとする。 △ 秩序ある団体行動ができるようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> □ 自治的な学習態度を確立するようとする。 ・ 計画的で規則正しい生活ができるようとする。 ・ 正しいものの見方、考え方を身につけるようとする。
実践事項	<p>① 決められた服装を守ることができる。 ② 登下校の時間を守ることができる。 3. 校舎内の正しい歩行ができる。 4. 正しい呼び方、正しい返事ができる。 ⑤ 明るいあいさつ、正しい会釈ができる。 ⑥ 安全な学校生活ができる。</p> <p>(以下省略)</p>	<p>1. 当番の活発な活動ができる。 △ 各委員会活動が活発にできる。 △ 係り活動に積極的に参加することができる。 4. 自己の生活反省に基づき、秩序ある生活ができる。 △ 責任あるグループ活動ができる。 △ お互の協力と責任遂行ができる。</p> <p>(以下省略)</p>	<p>1. 話をよく聞き、考えることができる。 2. 筋道をたてた話し方ができる。 3. 始業と同時に学習の準備ができる。 4. 事前の諸準備ができる。 5. 常に自分の生活の反省ができる。 ⑥ 目標をもった正しい生活ができる。 ⑦ 課題をもって学習に励むことができる。 ⑧ 計画的な家庭学習ができる。</p> <p>(以下省略)</p>

② 生徒指導年間計画への位置づけ



生徒指導が教育の機能として意図的に行われるためには、広範な教育活動のどのような場において、いつ、どのような指導を行うかについて具体的な見通しを持つ必要がある。

その計画の進め方は、図1のような構想によって年間計画が具体化され、実践のプランとしての全体計画が完成されるものと考えられる。ここでは、年間計画の部分に限定してその例を挙げることにする。

生徒指導年間計画（例）—実践事項との関連—

月	分野	学業指導	日常生活指導	特別活動			学級会議	学級指導	教育相談			
				生徒活動								
				学級会活動	生徒会活動	クラブ活動						
4	ねらい 目標	<ul style="list-style-type: none"> ・個人に応じた学習指導につとめ、意欲の向上を図る。 ・不適応生徒の早期発見と早期指導につとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・適時、適切な日常生活の指導に当たり基本的に行動が身につくよう指導する。（以下省略） 	<ul style="list-style-type: none"> ・学級会活動を通して自主性の伸張を図りて各委員会活動の活発化を図る。 ・生徒会活動を通して望ましい人間関係を育成する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・健全な趣味や豊かな教養を高めるよう個性的の伸長を図る。 ・自主性と協力をもつて人間関係を育成する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各教科、道徳、特活との関連を図り、教育目標の達成を図る。 ・集団活動に積極的に参加させ、学習効果の発展を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学級における望ましい人間関係を育て、基本的な生活習慣や健康、安全保持の態度、習慣の育成を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ※ 学期始めの学習計画 □ 家庭学習の反省と学習計画 ◎ 学校生活への適応と安全 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 個々の生徒の特性を生かし自己実現が図られるよう援助・指導につとめる。 			
5		<ul style="list-style-type: none"> ※ 中学生としての誇りをもち自覚ある生活を送ろう ○ 学校の決まりを守らせ、規則正しい生活を送らせる。 □ 自分の生活目標をたて、学習に取り組む態度を育てる。 	<ul style="list-style-type: none"> ※ 新年度の学習のめあてをたて、時間の確保につとめる。 □ 学習の具体目標の確立 □ 効果的な学習態度の育成 	<ul style="list-style-type: none"> ※ 礼儀正しい生活を送らせる。 ○ 決められた服装 ○ 時間の遵守 ○ 正しい会釈 △ 望ましい集団行動 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 1年 ・中学生としての心構え ○ 2年 □ 学校生活の設計 ○ 3年 △ 最上級生としての心構え 	<ul style="list-style-type: none"> △ 生徒会の目的、活動を理解させ自発的な活動を促す ・新入生歓迎会 ・専門委員会 	<ul style="list-style-type: none"> △ クラブ活動の目的・意義を理解し、クラブ選択につとめる。 ・希望調査 ・クラブ編成 	<ul style="list-style-type: none"> ※ 入学式 ※ 始業式 ※ 避難訓練 ※ 退足 ※ 身体測定 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 生徒理解のための家庭訪問の計画と実施 			

* 年間計画の例に示されている〇□△印等は先の実践事項等との関連を意味する。

* 年間計画の「分野」の欄には、これらのほかに、生徒理解、保健指導など学校として必要とされるものが設けられることになる。